

構造審査の円滑な実施のためのお願い

株式会社 確認サービス 審査第二部

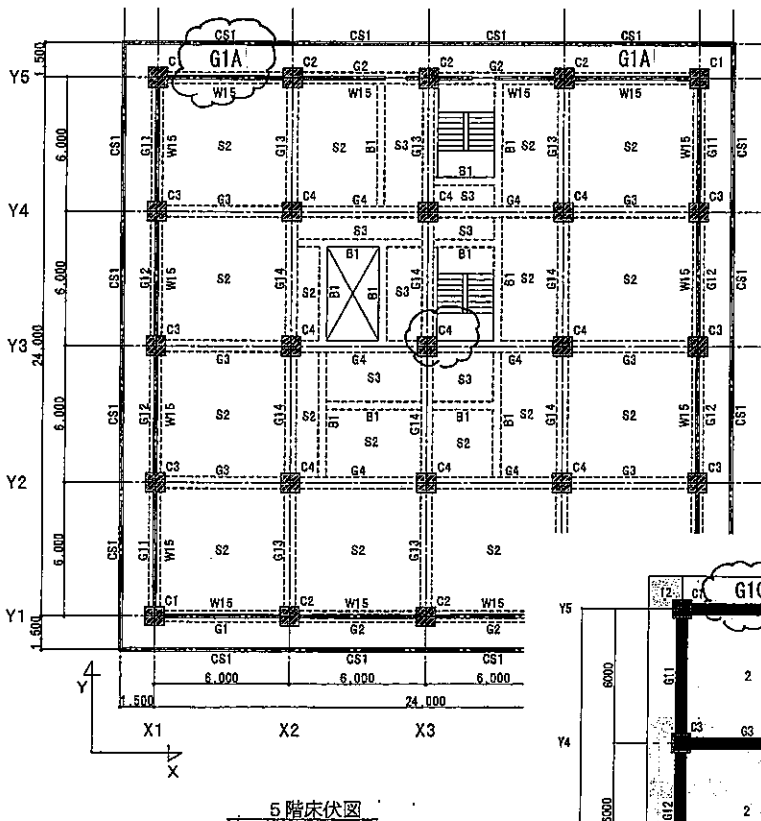
TEL : 052-238-7743

FAX : 052-238-7746

確認申請図書におきまして、柱、梁および壁等の部材符号が構造計算書と構造図面で異なる場合が見受けられます。審査の円滑な実施のために、部材符号を整合させていただきますようお願いいたします。

<部材符号が整合していない例>

- ・ Y5 通り X1~X2 軸間の大梁符号が構造伏図では[G1A]、構造計算書では[G10]となっている
- ・ X3 通り Y3 軸の柱符号が構造伏図では[C4]、構造計算書では[C5]となっている



電算入力伏図

